

たんぽぽ うしん

第42号

〔編集人〕社会福祉法人 札幌協働福祉会／アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8071 札幌市北区あいの里 1条6丁目1-2 TEL 011-770-5225 / FAX 011-770-5112
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail: info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
〔発行人〕北海道障害者団体定期刊行物協会 〔発行〕2016年9月10日発行(毎月10日発行) 〔定価〕20円

「アート丸」航海誌 ～アートセンターは宝の山～

アート丸が処女航海に出て、早くも丸6年が経ち、現在順調に航海中。
と言いたいところですが、9月に新しい船体へ乗り換えることになりました。
乗組員たち(ユーザーさん・スタッフ)は、新しい船出へ向けて準備に余念がありません。

少しの不安なく、より楽しい生活が送れるよう、毎日が良い日和でありますよう。
振り返れば、毎日の制作成果から公募展・展覧会への出品、そして受賞の数々に
目を瞠るものがあります。

ひとえに、ユーザーさんたちがアーティストとして才能を発揮していることの何よりの証左であり、かつそれを支える
スタッフの努力の賜物と頭が下がる思いです。

受賞歴は、下記の通りです。2016年に入り、初の海外・フィンランドはヘルシンキ市内のギャラリーでのアートセン
ター展を開くことが出来たことは特筆に価するものでしょう。

同時開催として、カーリシルタさんとの合同展もまた素晴らしいことでした。(展覧会后、4点の作品が売れたことも驚
きです)

自らセンターの生み出す宝物を満載する船が港、港で展覧会を開いていく事を夢見て。

(老船長 碓井 良平)



< 主な受賞歴 >

■一般の公募展

- 札幌 / 札幌市民芸術祭 札幌美術・書道展 【2013 佳作賞】荒関学 【2014 佳作賞】後藤美樹、福惠康司
【2015 佳作賞】荒関学、佐藤雄太、森山知哉
- 札幌 / 六花亭公募展 六花ファイル 【2014 入選】向英明、山田俊介

■障がいのある人の公募展

- 札幌 / 北海道知的障がい者芸術祭 みんなあーと 【2013 審査員特別賞】佐藤雄太 【2015 奨励賞】福惠康司
- 大阪 / 産経はばたけアート 【2013 佳作賞】向英明 【2014 優秀賞】三浦明菜 【2014 佳作賞】佐藤雄太
【2015 佳作賞】山田俊介
- 愛媛 / ふしぎな世界展 【2014 入選】土田樹、中村花輪、向英明、村井玲王、山田俊介 他4名
- 大阪 / ビッグ・アイ アートプロジェクト 【2014 佳作賞】後藤美樹、福惠康司
【2015 入選】金子志乃、三浦明菜
- 北海道 / しんか展 【2015 山下洋輔賞】福惠康司 【2015 入選】荒関学、佐藤雄太、三浦明菜
【2016 入選】荒関学、福惠康司、村井玲王、森山知哉
- 東京 / ポコラート全国公募展 【2015 入選】佐藤雄太、福惠康司 【2016 入選】織田憲昭、三浦明菜、森山知哉
- 奈良 / エイブルアートカンパニー 第10期作家選出 【2016 選出】中村花輪

2016年
6月21日(火)~
7月15日(金)

2016年 札幌協働福祉会 夏のキャンプ



6月21日~7月15日、札幌協働福祉会の各事業所では、1泊2日の日程で夏のキャンプを行いました。昨年同様、仁木町「山の家きょうどう」または自由選択に分かれて宿泊。観光スポット巡りや温泉などを満喫しました。

6/30(木)~7/1(金) アクティビティーセンター



1日目、おたる水族館で撮影



夕食、バーベキュー中の一コマ



帰宅途中、バス車内にてみなさん、おつかれさまでした

6/21(火)~22(水)



おたる水族館☆

7/5(火)~6(水)



赤井川道の駅にて買い物&ジェラートタイム



サポートセンター

7/1(金)~2(土)



みんなで準備して楽しくバーベキュー



白い恋人パークでクッキーに絵描き体験

6/23(木)~24(金)



茨戸ガーデンノースルにてステーキセット



おたる水族館にて(2班)

ウレシパ・ポエム



おたる水族館にて(1班)

7/9(土)~10(日) アートセンター



北海道グリーンランドにてグループに分かれて楽しみました！



美唄焼き鳥が楽しめる人気の居酒屋「味心三船」にて夕食！



いい天気で最高の日！

7/8(金)~9(土)

高岡アクティビティーセンター



カナディアンワールド貸切



バーベキューおかわり！

7/8(金)~9(土)



十勝平野をバックに記念写真



夜のトランプ大会&オセロ大会！

6/29(水)~30(木)

ワークセンター



毎年恒例のジギスカン丼！

ゆにガーデンで集合写真！天気が良くてサイコー！！

あくていぶ

夕食は毎年恒例特製あくていぶ丼！



道の駅「樹海ロード日高」でソフトクリームを食べました！

7/14(木)~15(金)



手打ちそば「もも木」

ふれあい&CoCo



天狗山ロープウェイにて



山の家で焼き肉

おもいっきり夏休み in 北海道 2016

今年で6年目の夏を迎えた「おもいっきり夏休み in 北海道 2016」(主催・山の家きょうどうを支える会)は7月23日から8月13日までの期間で福島県から17名の小中高生の参加を受け入れ開かれました。一行は24日にフェリーで来道され、札幌市北区あいの里の協働福祉会本部で自然体験学校の開校式を終え仁木町にある「山の家」に入りました。期間中は8月4日まで後志管内の仁木町をベースに活動し8月5日からは道東の屈斜路湖畔に拠点を移動し11日午前まで滞在、11日の午後には十勝管内幕別町の研修施設に移り北海道最後の夜を過ごしました。明けて最終日の12日に協働福祉会のバスで苫小牧へ移動し同日発のフェリーで離道、楽しい思い出を胸に皆さんはご家族が待つ故郷へ向かわれました。

7/23(土)~8/13(土) 活動の様子



7/25 山川農園でサクランボ狩り



7/25 中園農園でヤギの乳しぼり体験



7/25 仁木町佐藤町長さん(写真/右)を訪問



7/27 仁木町体育館でスポーツ

7/26 甲狀腺検査を無料で提供していただきました



7/28 ドンさん(中央)の指導で木エクラフト



7/29 赤井川村「村営プール」で水しぶき



7/26 「cafe もりのすみか」で昼食



8/6 余市川でカヌー体験



8/6 ノリノリのジャズを体感



8/6 弟子屈町の夏祭り



8/11 感謝の寄せ書きを贈呈



8/8 屈斜路湖でモーターボート体験

インタビュー 17

その④ (最終回)

NPO法人ホップ障害者地域生活支援センター
代表理事

たけだ たもつ
竹田 保氏

車椅子での立ち話は相手の話が上から聞こえてくる

「福祉の現場の仕事は大切に魅力ある仕事と語る竹田さん、まったくその通りと納得できるお話を今回も聞くことができました。」

▼川崎の老人施設、津久井の障がい者施設と事件が続いていて、背景に介護の労働現場の大変さがあるという議論があります。

竹田氏 それは間違いです。現場が大変だから人を殺しているのかということです。殺人という犯罪はどんな理由であれ、許されるものではなく、殺人を犯す人間の背景があると思います。介護現場云々の議論は高齢者や障がい者への差別意識があるからです。そういう議論に嫌悪感を持ちます。その結果、「介護は大変な仕事」ということしか社会に伝わっていかず、担い手がなくなる。介護の仕事が福祉を支える、社会にとって重要な仕事なんだという共通理解をつくっていくことが大事です。それは学校の教育をやり直さないと変わらないですね。先生方は介護や福祉が大変と教えることで、自分たちの将来や福祉を崩壊に導いていることに気づいていないのです。

▼話は変わりますが、当法人との関わりはいつからですか。

竹田氏 アクティビティーセンターができる時からです。私が北欧の福祉を勉強したいと思った時期があって、デンマークから障がい者を呼びたいと宮野さんに協力をお願いしたのがきっかけ

です。デンマークの障がい者は当時電動車椅子を使用していて、リクライニングはする、座席の上下もできる、足台も伸びて楽な姿勢がとれるのです。座席が上がって目線が高くなるというのはすごいことなんです。車椅子での立ち話は障がい者にとって、頭の上から相手の話が聞こえてくるので、顔が上を向いて、会話もちくはぐになります。そうしたことがクリアになる車椅子は衝撃でした。デンマークの人工呼吸をつけた障がい者が普通に生活をエンジョイしていること、映画好き、音楽好きなど自分に合うヘルパーを採用できる、そんな社会があることが驚きでした。それ以来、福祉会とは北欧の福祉を学んだり交流するなどで、一緒に活動する機会が多くなりました。

▼今後の抱負を。

竹田氏 事業のために事業をしているような感覚もあり、もう一度働くことの意味を考え、楽しく仕事をしたいと思っています。団体が大きくなるとおかしいと気づいたことも言うのをためらってしまう。今の社会の中で、それで本当にいいのかなと思っています。

▼ありがとうございます。

店舗人気No.1

陽だまりコーヒーのご紹介

陽だまりコーヒーとは?

農薬や殺虫剤・化学肥料を使わずに自然な方法で栽培された有機JAS認定生豆を原材料としています。

<取扱店舗>

◎元気ショップ

札幌市中央区大通西3丁目 地下鉄南北線大通駅コンコース内

◎障がい者就労継続支援事業所 やすらぎの里CoCo

札幌市北区あいの里1条6丁目2-1 TEL:011-770-5005

コーヒー豆(粉) 100g ¥500(税込)



一度飲んだら癖になる!リピーター数多し、上記店舗にて好評発売中!



地域行事の紹介

地域の3大夏祭り

今年も拓北・あいの里地域の3大夏祭りが盛大に行われました。「あいあい祭り」7月30日(土)・31日(日)、「拓北盆祭り」8月6日(土)・7日(日)、「あいの里ふるさと商興祭り」8月6日(土)・7日(日)。協働福祉会スタッフも今年からそれぞれのお祭りで裏方にまわり、焼きそば・焼き鳥など焼き方を担当しました。天候にも恵まれ皆さん楽しい時間を過ごしておりました。



あいあい祭り会場

7/16(土)

第14回 拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会

7月16日、「第14回拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会」が会場の拓北・あいの里地区センターに70名以上の参加者を集め開かれました。研究会は第一部で本年4月あいの里に開校した「北海道札幌あいの里高等支援学校」(生徒46名)の職員の皆さんから開校までの取り組み、3カ月を経過した現在の同校の様子などを紹介して頂きました。そして第二部で同校へ、地域、福祉団体、保護者の皆さんがそれぞれの立場から期待を込め思いが述べられました。



◀コーディネーターを務めたノーマライゼーション研究会会長の福井一之氏



参加者がグループに分かれ意見の交換

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 9月25日(日) 歩こう会 主催：拓北・あいの里連合町内会
- 9月29日(木) ふれあいピクニック 主催：拓北・あいの里地区社会福祉協議会
- 10月1日(土)～2日(日) 第19回文化フェスタ 主催：拓北・あいの里地区センター

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 9月18日(日)～19日(月) 余暇旅行(岩内町)
- 10月2日(日) うまいもんじゃ祭りに参加(仁木町)



三葉草 寄付金のお願い 三葉草

当法人は、国・地方自治体からの運営費等によって運営されておりますが、さらなる福祉サービスの向上と障がい者の社会参加促進、自立生活を支援するため、皆様のご援助を心からお願い申し上げます。

◇お振込先／北洋銀行 もみじ台支店 普通口座 0350214
社会福祉法人 札幌協働福祉会 理事長 辰田 収

HSK *たんぽぽ* *うしほ* 第42号



◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAXにて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会
TEL 011-770-5225
FAX 011-770-5112 (福田、松岡)

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻534号
[発行] 2016年9月10日発行(毎月10日発行) [定価]20円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫
〒002-8071 札幌市北区あいの里1条6丁目1-2
TEL 011-770-5225 / FAX 011-770-5112
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子